



大砂土中だより

はつ らつ

澆 刺 と



さいたま市立大砂土中学校

048-684-8004

<http://osato-j.saitama-city.ed.jp>

No.2 令和6年5月2日号

あいさつの力 ～5月に入って思う事～

校長 倉林 弥生

桃色の桜が満開だった4月から青葉や若葉、色とりどりの花々が輝く5月となりました。

過日実施いたしました学年・学級保護者会、土曜授業参観、部活動保護者会、PTA総会には、多くの保護者の皆様に御来校いただき、ありがとうございました。

さて、始業式・入学式から3週間程が経ち、各学級では、新たな専門委員や各係を中心に学級活動が進み、授業も本格的に始まりました。また、部活動では、本入部となった1年生が加わり、活気に満ちた活動を行っています。

私は、この3週間程の間、朝、正門付近や校地外を回りながら登校してくる生徒の皆さんとあいさつを交わしています。その時の皆さんの反応は、以下のように様々です。

- ① こちらから「おはようございます」と言うと、目を合わせてあいさつを返してくれる人
- ② こちらから「おはようございます」と言うと、目は見てくれないが、あいさつを返してくれる人
- ③ こちらから「おはようございます」と言うと、無言で通り過ぎる人
- ④ こちらより先に「おはようございます」と笑顔で、あいさつをしてくれる人

現在のところ、①の場合が多いと思います。もちろん、皆さんそれぞれ声の大きさや表情も違いますし、体調がすぐれない日もあります。それでも「おはようございます」と声をかけた後、あいさつが返ってくるとたいへん嬉しく感じます。④の場合は、まだごく少数ですが、エネルギーが湧いてきて「今日も一日頑張ろう」という気持ちになります。

先週一週間、昇降口や門前で生徒会の皆さんが、明るく元気なあいさつ運動を行ってくれました。登校して来る人とあいさつを交わす様子を見ながら、微笑ましく思うと同時に、心が温まりました。

「おはよう」「こんにちは」という声に、明るく元気な返事が返ってくる。あいさつは、心と心を結ぶ力だと私は思います。

5月という月は、新学期の環境の変化等による緊張から、心身の疲れが出てくる時期でもあります。そんな時は、少しリラックスする時間も必要です。連休の前半が終わりました。普段よりは、ゆっくり過ごせたでしょうか。明日から連休の後半が始まりますが、あまり頑張り過ぎず、エネルギーをためる期間とし、リフレッシュすることも大切です。そして、また元気よく学校生活を送りましょう。

3年生は5月の13日から15日まで、京都・奈良への修学旅行があります。その後は、中学校生活最後の大会である学校総合体育大会も控えています。ぜひ、全力で臨めることを期待しています。

保護者の皆様、地域の皆様、今後も本校への御支援・御協力をお願いいたします。